

発言者	ご意見	反映部分
Aグループ	<p>縦の連携はしっかりできていると思うが、今後は横の連携を強化していきたいという話になった。区役所の中だけでなく、地域の中でも横の連携を意識し、協力し合うことで人手不足も補い合うこともできる。既に実行されているところもあるので、今後さらに取組を広げていきたい。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029 2ページ はじめに</p> <p>「大正区将来ビジョン 2029」のめざすべき将来像に「ここが好き。だから、もっと好きになるまち大正区」を掲げ、大正区に暮らす人、働く人、訪れる人など、全ての方が大正区の魅力を実感し、さらに発展していくことをめざします。そのために大正区にある地域資源や伝統、風土といった大正区の良さを活かしながら、まちの魅力をさらに高めていきます。また、地域の多様な魅力や人のつながりを大切にし、世代や立場、分野の違いを尊重しながら横断的な連携を図ります。さらに、新しいチャレンジに取り組む人々を支援することで、多様性と活力あふれる大正区をつくり上げます。</p> <p>大正区将来ビジョン 2029 6ページ 第3章 計画策定の基本的方向性</p> <p>2 区政の基本理念</p> <p>(1) めざすべき将来像</p> <p>大正区のめざすべき将来像は、「ここが好き。だから、もっと好きになるまち大正区」です。地域に暮らす人も、働く人も、訪れる人も、誰もが大正区の良さを感じ、さらに魅力的なまちへと成長していくことをめざします。</p> <p>そのために今ある地域資源や伝統、風土といった大正区の良さを活かしながら、まちの魅力をさらに高めていきます。また、地域の持つ多様な魅力や人のつながりを大切にし、世代や立場、分野の違いを尊重しながら横断的な連携を図ります。さらに、新しいチャレンジに取り組む人々を支援することで、多様性と活力あふれる持続可能な大正区を共につくります。</p>

将来ビジョン 2029(案) 第3回区政会議等でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
Aグループ	<p>【1ページの続き】</p> <p>縦の連携はしっかりできていると思うが、今後は横の連携を強化していきたいという話になった。区役所の中だけでなく、地域の中でも横の連携を意識し、協力し合うことで人手不足も補い合うこともできる。既に実行されているところもあるので、今後さらに取組を広げていきたい。</p>	<p>【1ページの続き】</p> <p>大正区将来ビジョン 2029 8ページ 第3章 計画策定の基本的方向性</p> <p>2 区政の基本理念</p> <p>(4) めざすべき将来像を実現するための4つの柱</p> <p>めざすべき将来像を実現するため、次の4つの柱を立て、それぞれの柱に応じた施策を推進していきます。また、各分野の施策が連携し合い、相乗効果をもたらすよう努めてまいります。</p> <p>大正区将来ビジョン 2029 23ページ 第4章 将来像を実現する4つの柱</p> <p>4 人・企業・まちが共に育つ、にぎわいと進化のまち「大正」</p> <p>(1) まちの活性化</p> <p>◎施策の方向性</p> <p>①ソフト面の施策</p> <p>民間主導のまちづくりを推進し、地域活性化に取り組む新たなまちづくりの担い手を発掘します。</p> <p>また、世代や立場、分野の違いを尊重しながら横断的な連携を図り、意欲のある個人・団体が行いたいことを積極的に支援します。</p>
土井委員	<p>4つの柱は、柱同士で協力しながら実現するイメージを持っている。</p> <p>共通したねらい、将来ビジョンわかりやすく可視化(図式化)できれば区民のみなさんにもわかりやすくなりそうだと思う。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029【概要版】と</p> <p>大正区将来ビジョン 2029 の8ページ 第3章 計画策定の基本的方向性</p> <p>2 区政の基本理念</p> <p>(4) めざすべき将来像を実現するための4つの柱</p> <p>4つの柱の図形について互いに連携するイメージとしてパズルが組み合わさっているように図示しました。</p>

将来ビジョン 2029(案) 第3回区政会議等でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
土井委員	<p>なぜ差別が生まれるのだろう。差別の意識(潜在的)が生まれる前、幼児期からの包括的性教育の取組が重要なんじゃないか。自分の中の価値観が差別につながっていると気づくところから始めないと、みんな気づいていないようなこともあるかと思った。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029 15 ページ 第4章 将来像を実現する4つの柱 1 ころつながる健やかなまち「大正」 (3) 人権尊重のまちづくり ◎施策の方向性 ①人権啓発の継続・推進</p> <p>人権に関する施策については、継続した啓発の取組が重要であるため、人権週間の人権展や講演会など、様々な機会を通じて区民一人ひとりが様々な人権課題を「自らのこと」と捉えてもらえるよう取り組みます。さらに、SNSの活用や地域・企業との連携による啓発活動を推進し、教育機関などとの協力を通じて、次世代への人権教育の充実も図ります。</p>
山崎委員	<p>今、小学校、中学校に多くの外国人の子どもたちが通っていますが、知らずに人権差別用語を言ってしまうという子どもが多く、学校側も後手に回ってしまっているのでは。色々な国の文化を知識として取り入れる授業が必要ではないか。区役所のほうからも学校に働きかけて欲しい。</p>	<p>などとの協力を通じて、次世代への人権教育の充実も図ります。</p>

将来ビジョン 2029(案) 第3回区政会議等でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
土井委員	<p>自主防災組織の地域の方々と、地域の団体とか企業とかを巻き込んで連携してフェーズフリーという形を整えていくということですか。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029 16 ページ 第4章 将来像を実現する4つの柱 2 みんなで守り未来へバトンをつなげるまち「大正」 1 災害への備え</p>
A グループ	<p>縦の連携はしっかりできていると思うが、今後は横の連携を強化していきたいという話になった。区役所の中だけでなく、地域の中でも横の連携を意識し、協力し合うことで人手不足も補い合うこともできる。既に実行されているところもあるので、今後さらに取組を広げていきたい。</p>	<p>また、男女共同参画や多様性の尊重、バリアフリーや合理的配慮などの日常的な取組が災害時における要配慮者への配慮につながることを意識するとともに、地域の事業所やさまざまな団体の地域活動や地域防災訓練等への参画を通じて「つながりのフェーズフリー化」を進めることで、大正区の「自助」・「共助」の意識を底上げし、みんなで支えあうまちづくりを進めていくことが大切です。</p>

将来ビジョン 2029(案) 第3回区政会議等でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
<p>総合教育会議での意見 (山本委員)</p>	<p>子育てや教育の支援は、家庭だけではなく社会全体で担うものと考えている。</p> <p>保護者が孤立せず、子どもの学びや成長を共に考えられる環境づくりをめざしている。</p> <p>子どもたちが、学校や家庭という限られた枠の外にある“社会”に触れ、多様な人や価値観に出会う機会を増やしたいと考えています。大切なのは、「自分の世界の外にも学びがある」と気づくこと。</p> <p>“外の世界に一步踏み出す機会”を行政・民間・地域が協力して増やしていきたい。</p> <p>子どもたちが外の世界に踏み出す勇気を持てるように、私たち大人が“受け止める社会”をつくるのが大切だと考えてる。そのためには、子どもたちがどこで何に挑戦しているかを見つけ、応援の声を届ける環境が必要。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029 21 ページ 第4章 将来像を実現する4つの柱</p> <p>3 こどもの夢をみんなで育むまち「大正」</p> <p>(2) 未来を生きる力を育む環境づくり</p> <p>◎施策の方向性</p> <p>②こどもの将来への夢と目標の育成</p> <p>こどもの将来への夢や目標を育むため、学びや成長を学校・家庭だけではなく、社会全体で考えられる環境づくりを行います。</p> <p>また、こどもたちが社会に踏み出す勇気を持てるように、実社会を体験できる機会を設けることを含め、学校・地域・企業等が一体となって、夢や目標を持ちチャレンジできるよう、こどもたちを応援します。</p>

将来ビジョン 2029(案) 第3回区政会議等でいただいたご意見を受けて修正を行った箇所

発言者	ご意見	反映部分
北方委員	<p>スマホやアプリを使った告知だけでなく、高齢者にも情報が届く方法を考える必要がある。広報紙も読んでいない人も多い。特に防災情報等の緊急性の高い情報を知ってもらう必要がある。</p>	<p>大正区将来ビジョン 2029 27 ページ 第5章 4つの柱を支える共通の取組 2 情報発信・伝達力の強化 ◎施策の方向性 ②地域連携による魅力発信とファンづくり 区の魅力情報等の発信について強化するとともに、区民や地域団体、企業等と連携し、地域の様々な</p>
A グループ	<p>区役所を発信した情報を住民もメッセージャーになってどのように受け止めてどうやって周囲に伝えていくのか、伝達の仕方を考えていきたい。</p>	<p>立場からも発信いただけるよう努め、大正区のファンを増やしていきます。</p>
B グループ	<p>町会未加入者への周知が難しい。特に防災・防犯に関わる周知が課題。区民へ伝わる情報の発信を行政でも考えて欲しい。</p>	